



創高～はじめ～

青森県立青森南高等学校
教務部通信 第21号
令和6年5月2日発行

教務部通信タイトル 「創～はじめ～」

校訓の「創造」からとったんでしょうか？
関係はありますが、実は、昭和五十年の第一回南高祭のテーマでした。右の写真をご覧ください。南高の歴史を感じませんか。

皆さんの先輩が紡いできた南高校の伝統と歴史、皆さんがそのバトンを受け継いでいるのです。歴史は突然に創られるものではありません。ただ流れるだけでなく、積み重なっていくものです。みなさんは、その歴史を土台に新たな歴史を創ると強く信じています。



もうすぐ1か月・・・

始業式から1か月が経とうとしています。4月7日（日）に200名の新入生を迎え、学校はより活気が増してきました。また、今年度からグローバル探究科が開科し、新しい南高の歴史が創られようとしています。

学校HPでは、適宜、学校の様子を写真で掲載していきますので、本校HPをご覧ください。



グローバル探究科開科式の様子（本校HPより）

一学期中間考査が始まります。

5月14日（火）から16日（木）にかけ、1学期中間考査が始まります。1週間前の5月8日（水）からは、原則、部活動が禁止となります。GW後半も部活動があり、十分な勉強時間が確保できないことが考えられます。考査までの学習計画を具体的に作成しましょう。学習計画作成は受験勉強において重要な事柄の一つです。



昭和54年
～昭和55年

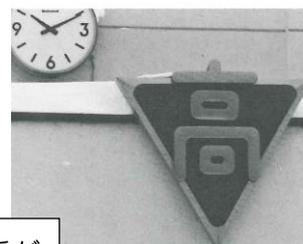
昔日校舎点描

創立10周年記念誌
「青森南10年のあゆみ」より

市民会館（現リンクステーション
青森）での第1回吹奏楽演奏会



放課後の図書室学習風景！座る場所がない！負けるな後輩諸君！



第四回卒業生記念品
「校章」

「日本学生支援機構」の奨学金について

4月11日（木）に3年生対象の説明会を行いました。現在、3年生が申請をしている最中ですが、1・2年生の生徒、保護者の皆さまにも知って欲しい情報があります。経済的理由により進学に悩んでいる人は、一度、国の修学支援制度についても確認してください。



日本学生支援機構奨学金の申し込み

現在、3年生対象の第一回申し込みの校内受付をしています。以下の表のように、第二回希望者の説明は6月12日（水）を予定しています。奨学金を希望する生徒は、締切日を遵守して可能な限り第二回の期間で手続きを進めてください。

（今後の予定）

回	希望者説明会	提出物〆切	スカラネット〆切	採用通知者決定予定 通知時期（予定）
第一回	4月13日（水）	5月31日（金）	5月31日（金）	10月下旬
第二回	6月12日（水）	7月3日（水）	6月30日（日）	11月下旬
第三回	個別対応予定	8月2日（金）	7月31日（水）	12月下旬

Q 国の高等教育の修学支援制度とは

授業料・入学金の
免除/減額



給付型奨学金の
支給

進学をあきらめないで

修学支援制度とは、日本学生支援機構の給付型奨学金の支援と大学、専門学校などにおける授業料・入学金の免除または減額（授業料等減免）を併せて受けることができる制度です。学業成績等や家計状況の要件は給付型奨学金と同じですので、給付型奨学金の対象となる方は、授業料等減免の対象にもなります。また、授業料等減免の手続きは、進学先の学校で行いますので、指示にしたがってください。

※詳細は、以下ホームページを御確認ください。

文部科学省 高等教育の修学支援新制度ホームページ

①https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

②<https://www.mext.go.jp/kyufu/student/koukou.html>

各種奨学金については、教務部が担当となっています。ご不明な点、ご相談がありましたら、下記担当者へ遠慮なくお問合せください。

日本学生支援機構奨学金：沼宮内

青森県育英奨学金：渡辺

その他奨学金：新谷